

尾州産地のJ ∞ QUALITY認証企業
ってどんなところか調べてみました

総力取材

尾州のどんな技術が
認証につながったのか



尾州の技術が造りあげる
最高品質の made in Japan



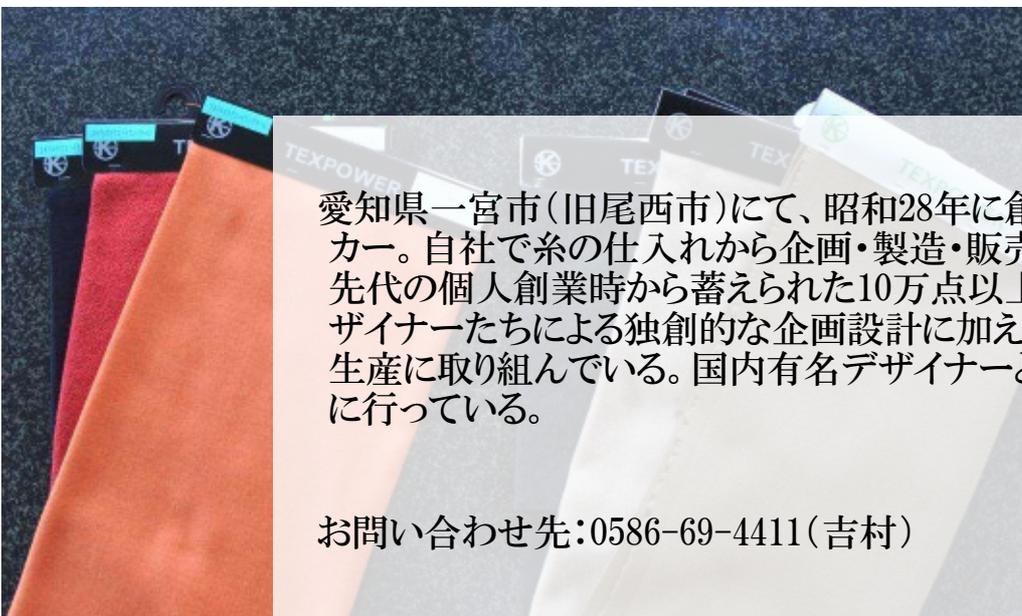
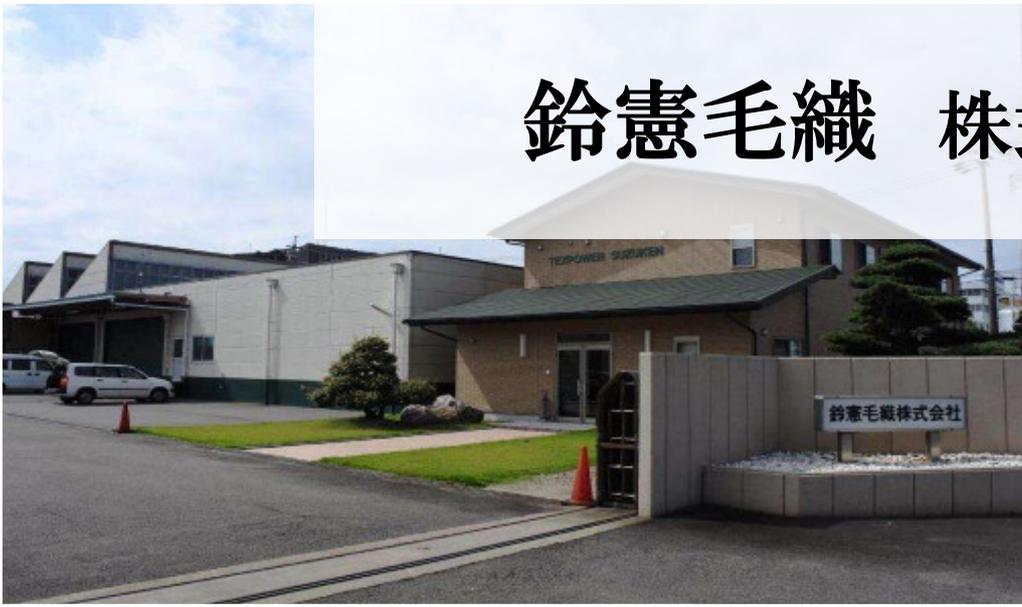
J ∞ QUALITY

**J ∞ QUALITY企業認証を
多くの尾州産地の企業が取得しています**

尾州産地では、国内で企画し、織り・編み、染色整理加工、縫製、3工程全てを国内で実施したことを認証規準とする「J ∞ QUALITY」の安全・安心・コンプライアンス企業認証を多くの企業が取得しています。（2017年2月末時点：88社取得）

<http://jqquality.jp/>

鈴憲毛織 株式会社



愛知県一宮市(旧尾西市)にて、昭和28年に創業したテキスタイルメーカー。自社で糸の仕入れから企画・製造・販売までを一貫して手掛け、先代の個人創業時から蓄えられた10万点以上のサンプルとベテランデザイナーたちによる独創的な企画設計に加え、尾州の技巧を活用した生産に取り組んでいる。国内有名デザイナーとのコラボレーションも活発に行っている。

お問い合わせ先:0586-69-4411(吉村)

ダイショーニット 株式会社



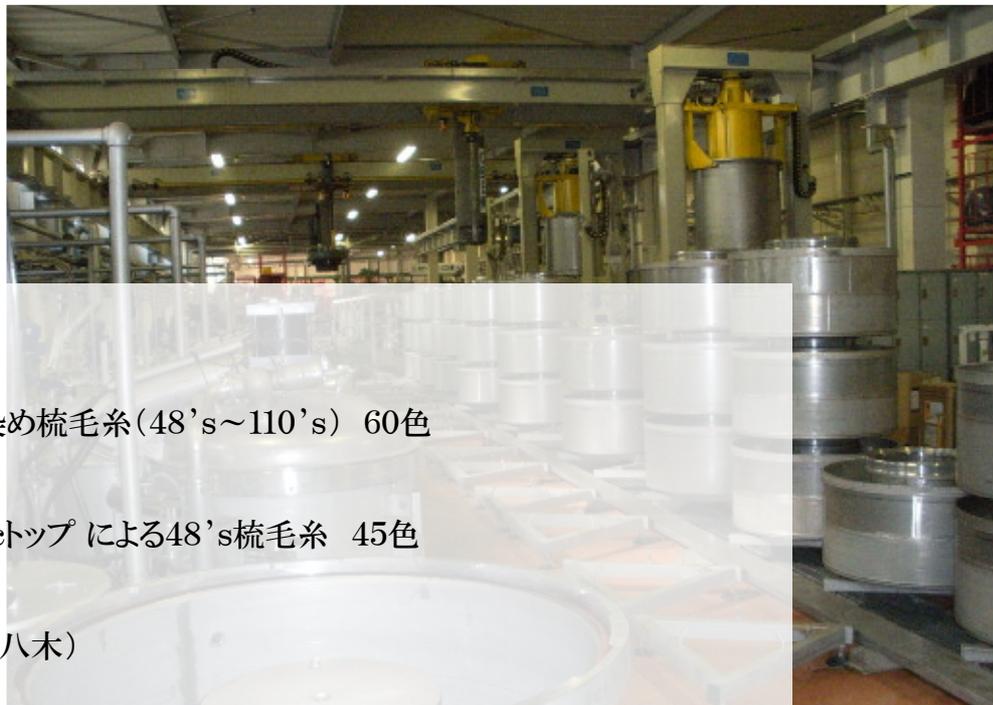
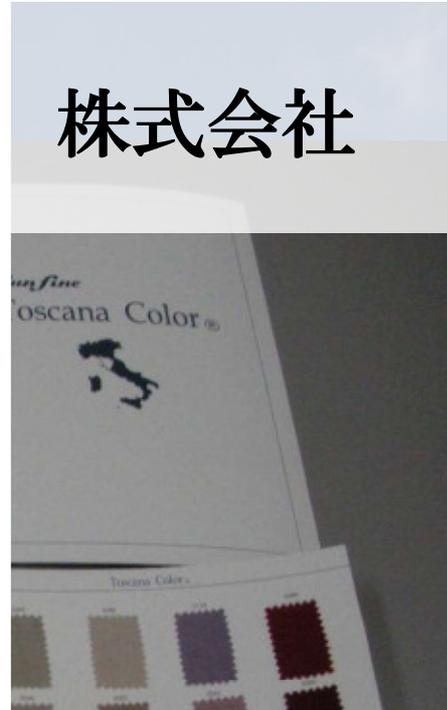
愛知県一宮市にて1963年創業し、1972年設立した。丸編機による婦人服地、紳士服地の製造販売(編機台数は自社工場32台、外注工場30台)をする。

自社の編機を中心に外注にも協力を得ることで、短サイクルの見本作成が可能。尾州産地にあり、ウール物は当然のこと、綿、セルロース系を得意とする。

原料、原糸にこだわって毎シーズン、オリジナルブレンドの糸を作り、常に新しい商品作りに取り組む。シングルニット(12G~28G)、ダブルニット(18G~32G)共にジャカード機を常設し上質な天然繊維100%物から長繊維、短繊維、複合組織物までこなす。

お問い合わせ先:0586-51-5511(荒深)

サンファインウール 株式会社



1) トスカーナカラー®:

多色ミックスのトップ染め梳毛糸(48's~110's) 60色

2) アドリアーナカラー®:

多色ミックスの19.5micトップによる48's梳毛糸 45色

お問い合わせ先: 0586-46-2233 (八木)

ニッケテキスタイル 株式会社



2016年に開催された第1回Jクオリティーアワード表彰において、特別賞の中のクオリティー賞:「ダーバン」スーツ、ラグジュアリー賞:「ロンナー」スーツの2点を受賞。競合の多い毛織物スーツ素材が2点ともニッケ製のニュージーランドエクストラファイン素材「MAF」であった。

今後もメイドインジャパンに拘ったものづくりを推進していく。

お問い合わせ先:0586-26-2665(時岡)



株式会社 イチテキ



紡毛織物を中心としたものづくりを得意としている。

特にオリジナルのウールの産地・織度など原料からこだわった糸作りや、高級獣毛(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)をふんだんに取り入れた高級素材を得意としている。

品質管理としては、原料から衣料用生地が仕上がるまでの、

原料⇒糸⇒織り⇒染色⇒整理

すべての工程に対して弊社の社員1人1人がプロフェッショナルとして徹底した管理を行っている。

時期によって生産量の変動はあるが、年間約12,000反を超える生産力を持つ。長年のメンズ向け素材を中心としたものづくりを基盤とする安定した品質管理と、それを支える年間約12,000反を超える生産力が強み。

お問い合わせ先:0586-43-6767(山村)



株式会社 滝善

K0101160013

交編鹿の子 バーズアイ < TR 1047 V >

吸汗 ポリエステルと綿麻のベースにシルク 100%を交編させた上質な光沢とナチュラルな表情を持つ バーズアイ鹿の子。

K0101160013

ダブルニット ジャカード 編目柄 < TR 1263 C >

マイクロアクリル使いの機能素材を使用した ジャカードは、表面にピーチ起毛を施してソフトで温もりの有る タッチを提供。

K0101160013

リップルタック シャーリングボーダー < TS 738 N >

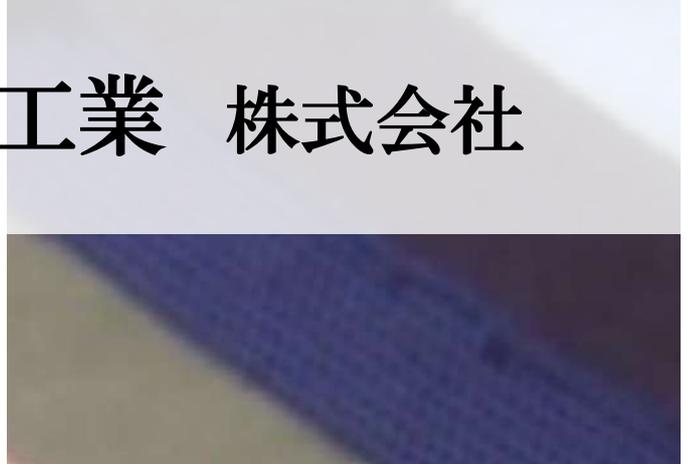
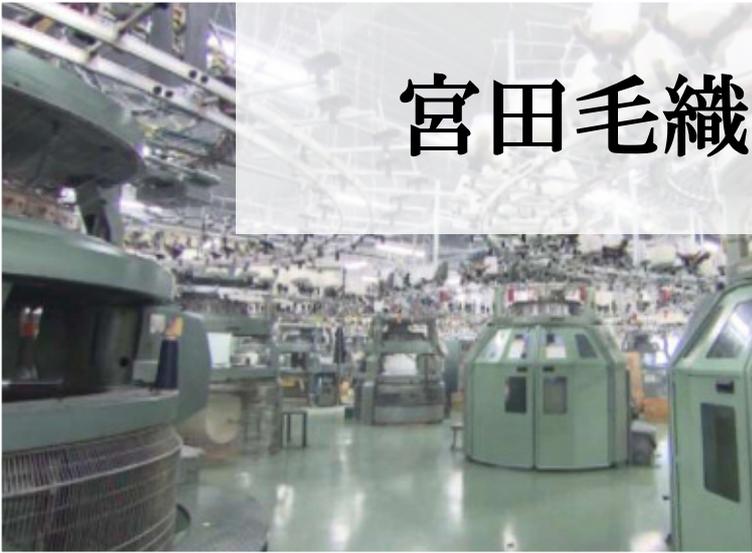
組織変化を組み合せ リップル調の ボーダー柄をゆらがせて、ベースには ナイロン/ウレタンの挿入で細かいシワの シャーリング。

K0101160013

地柄 マルチタック ボーダー < ZTS 163 >

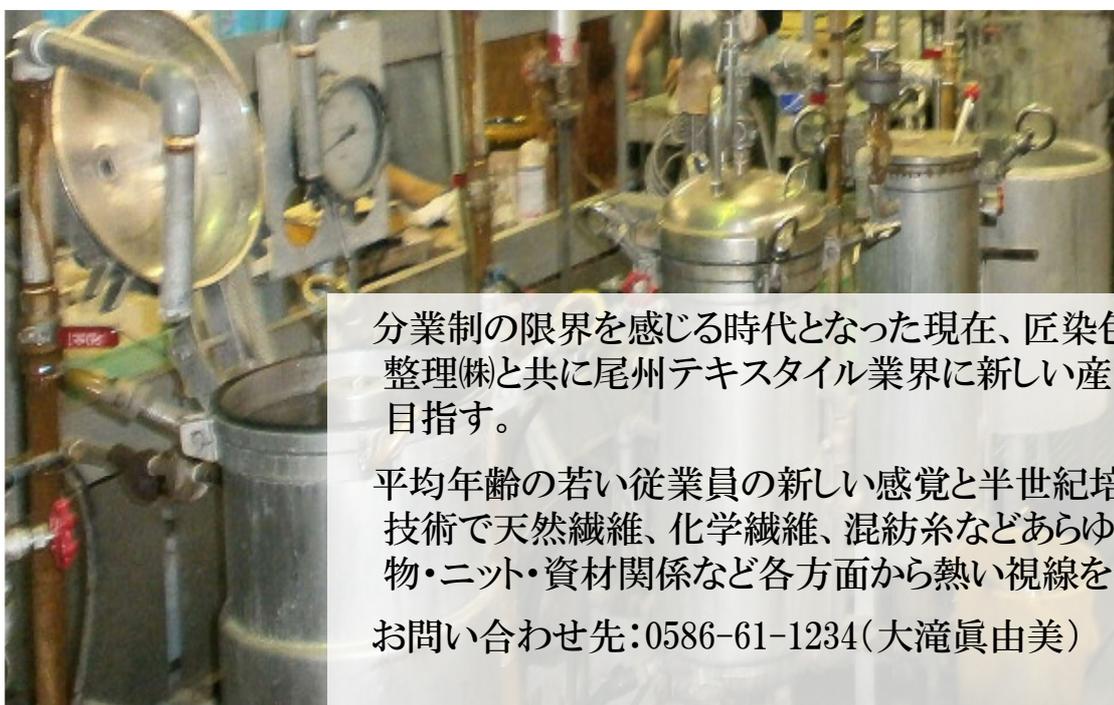
「美濃和紙」を使用した和紙糸を編み込んだ ニットシャツ 素材。ボタニカルカラーを配色して ナチュラルな雰囲気を提供。

宮田毛織工業 株式会社



写真提供 ICC
お問い合わせ先:0586-77-1668(宮田 貴史)

匠染色 株式会社

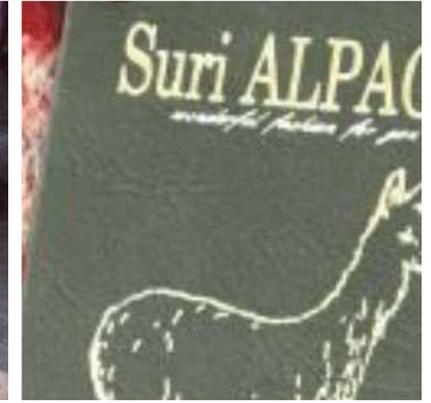
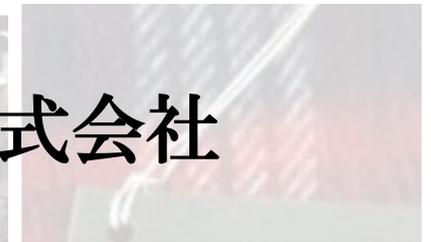


分業制の限界を感じる時代となった現在、匠染色は中伝毛織(株)、匠整理(株)と共に尾州テキスタイル業界に新しい産地スタイルの確立を目指す。

平均年齢の若い従業員の新しい感覚と半世紀培われた洗練された技術で天然繊維、化学繊維、混紡糸などあらゆる糸を染色し、織物・ニット・資材関係など各方面から熱い視線を集める。

お問い合わせ先:0586-61-1234(大滝真由美)

早善織物 株式会社



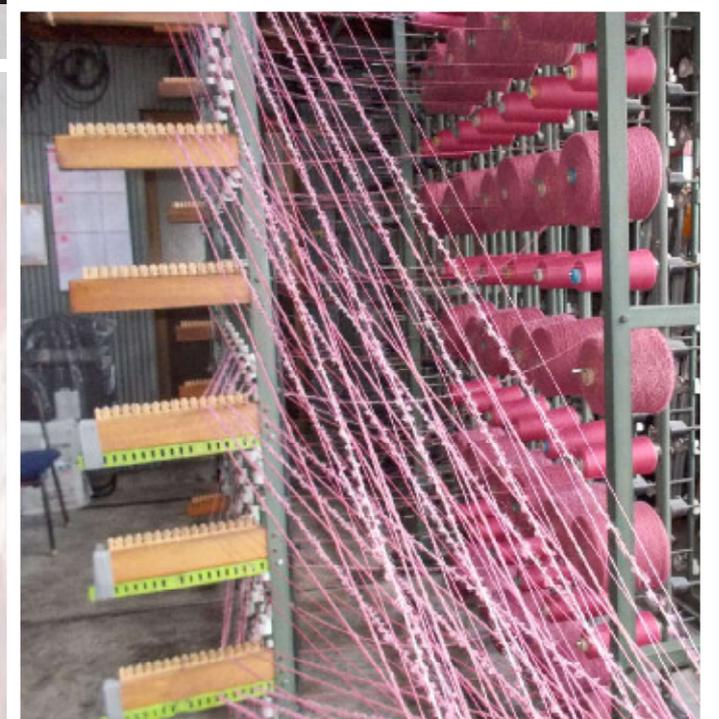
愛知県一宮市で1946年に創業し、1963年に設立。 婦人毛織服地を製造しており、なかでも高級獣毛コート地を得意とする会社。

どこよりも早くカシミアコート地やアンゴラコート地を開発してきた。

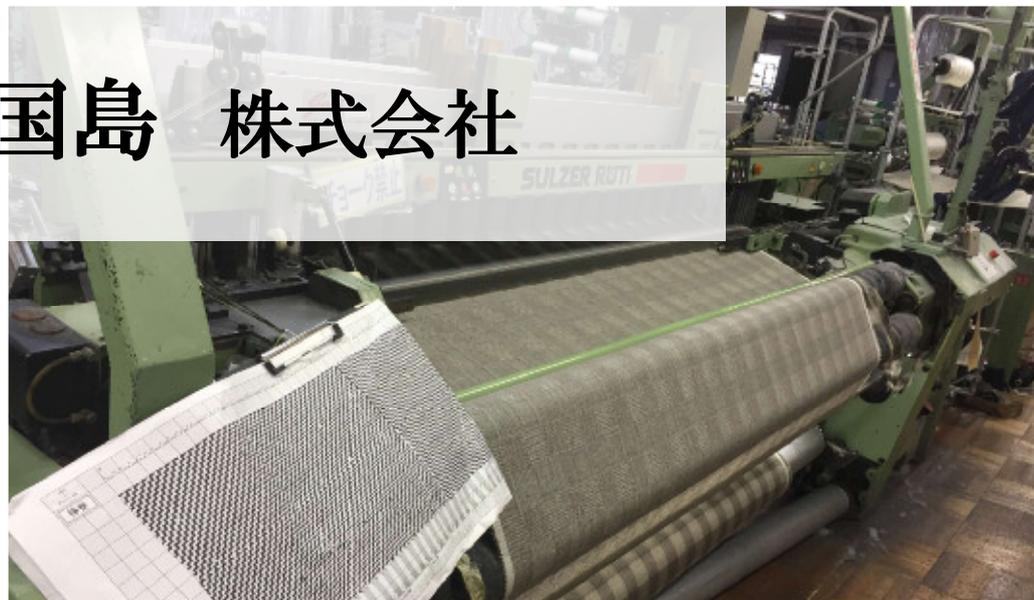
会社設立当時から、差別化商品を生み出し「オンリーワン企業」を目指す。

キャメル、スーリーアルパカ、カンデブー・モヘヤ、オーストラリア・モヘヤ、ポッサム、エリシルク他、ニッチな高級獣毛等を継続的に販促。

お問い合わせ先:0586-62-4168 (村田)



中外国島 株式会社



1850年(嘉永3年)の創業以来、独自の品質管理手法と蓄積された知識・技術によって、常に高品質な織物を世に送り出している。

製織工程を担う自社工場にはプロジェクティル型28台、レピア型12台と異なるタイプの織機があり、そのうちプロジェクティル型はヨコ糸を高密度に挿入することができるため、「着心地」と「仕立て映え」の良いスーツ生地を織り上げることができる。

また半数以上のプロジェクティル織機には耳ネーム対応のジャガードが備え付いているため、近年ではオーダースーツ向けの生地の生産にも特化している。

さらにプロジェクティル型とレピア型を使用原料や糸使い、織物の規格に合わせて使い分けることで、ガーゼのような薄地からメルトンのような厚地まで幅広く対応可能。

原料についてもウール・アルパカなどの獣毛を始め、綿・麻・紙などの天然繊維、ポリエステル(フィラメント)などの化学繊維も取り扱っており、これらの素材の組み合わせから成る交織織物は中外国島株式会社の特長の1つ。

お問い合わせ先:0586-45-0183(営業1課 鈴木茂樹)



茶久染色 株式会社



一宮市で大正5年の創業から、一貫して毛合繊維染色加工業を営み、その後の社業の繁栄に伴い昭和31年に株式会社に組織を替え、昨年、創業100年を迎えた。

染色技術が生み出した繊維素材が、企業を通じて、衣料品をはじめ自動車内装材や寝装品、インテリア用品など身近で役立っている製品に使われ、ひとの暮らしに彩りと快適さを届けている。そういった日常生活に欠くことのできない、すべての繊維製品に使われている色、その「色を創出」することを仕事する。

近年、繊維製品の多くが中国、東南アジア諸国で生産される中、日本でしか出来ない細かく繊細な対応と高い技術力で顧客満足度向上のため努力している。

お問い合わせ先：<http://www.chaq.jp/inquiry.html>



制作

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター